

# さかべ

## 看護協会だより

# 1

January.2025 vol.132

〒849-0201 佐賀市久保田町徳万1997-1  
TEL.0952-68-3299 FAX.0952-68-3603  
URL <http://www.saga-nurse.org>  
E-mail [sagakgkk@coral.ocn.ne.jp](mailto:sagakgkk@coral.ocn.ne.jp)  
発行責任者 会長 南里 玲子



有田町 陶山神社 写真提供：ふじの森ホスピタル 永岡 茜

会長あいさつ  
看護ふれあいフェスタ  
各地区支部だより  
医療安全交流会  
准看護師交流会

災害支援ナース養成研修  
新任期保健師フォローアップ研修会  
ナースセンターだより  
(ふれあい看護体験・訪問看護師養成講習会  
・看護職員離職・需要調査結果)

特集：私の推し紹介します  
広告：アート引越センター  
協会からのお知らせ  
理事会報告、編集後記

会員数 5,225人  
R6年12月現在

保健師	助産師	看護師	准看護師
176人	102人	4,766人	181人

 佐賀県看護協会

# 新年のご挨拶

公益社団法人佐賀県看護協会  
会長 南里 玲子



## 変化を恐れずに

会員の皆さま、あけましておめでとうございます。

皆さまには、日頃より本協会の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、夏のパリ五輪から、本県で初めて開催された国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が成功の裡に終わり、「観る」専門の私ですら、スポーツの魅力を十分に感じた一年でした。その国スポ・全障スポでは、開会式・閉会式を含め、大会期間中、各会場で多くの看護職が選手や観客の不測の事態、救護等の要請に対応し、サポートしました。なかには、宿泊施設へ訪問看護を提供していただいた事業所もあります。

支援に対して佐賀県からも丁寧なお礼が述べられています。皆様、本当にありがとうございました。

さて、今年には2015年に公表された「看護の将来ビジョン」が来る2040年とそれ以降を見据えて策定される年にあたり、県協会からも各職能や理事会を通して意見を述べてきました。どういう内容になるのか注目しているところです。

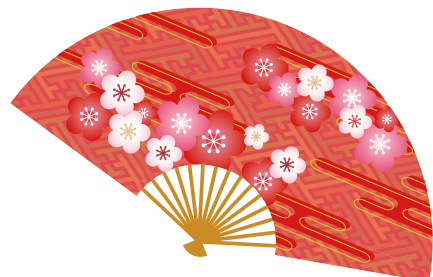
また、創設から約30年を経過した認定看護管理者制度の大幅改正に向け、専門性の高い認定看護師、専門看護師等の絶対数の確保と質の担保の両側面を満たすべく、検討が進められています。

さらに2021年のデジタル関連法案の成立を受け、私たち看護職のキャリア支援と就労支援を目的とした「国家資格等情報連携・活用システム」「医療従事者届出システム」「ナースセンター・コンピューターシステム(NCCS)」の3つの仕組みの連携も始まる予定です。より身近に、便利に、活用しやすいものになることを期待し、変化を恐れず適応していきたいと思っています。

今年、巳年です。

「巳」は胎児の形を表した象形文字で、子宮が胎児を包む様子が由来と言われています。巳(へび)の冬眠からの目覚め、冬に根をはった草木の芽吹きなど、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年。

今年がそうなることを願いつつ、会員の皆さま方、佐賀県看護協会の活動に、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。





## 「看護ふれあいフェスタ 2024」を開催しました



今年度は、30名の一般参加(中学生4名、高校生18名、保護者8名)がありました。  
今回のフェスタに参加したことで「看護師になりたい」という思いが強くなった」等の感想を頂き盛況に終わることができました。

看護のリレートーク～現場からのメッセージを5名の方(看護学生⇒看護師⇒保健師⇒助産師⇒訪問看護師)にお願いしました。参加者からは、「普段聞くことのできないエピソードが聞いてよかった」「看護の仕事が実際どんなものかを具体的に知ることができた」「色々な働き方があることが知れてよかった」「学生、現役の看護師の学習・仕事内容が聞いて参考になった」「様々な場所で活躍する看護師の話が聞いて良かった」等の意見がありました。

看護体験コーナーでは、看護夢ナビ事業推進委員4名、助産師職能委員6名の協力を頂き、より具体的な体験をすることができたようで「今までオープンキャンパスで体験できなかったことを体験できた」「初めての体験が多くできた」との意見を頂きました。

また、進路相談では、「自分の将来のためにどういう道があるか教えてください」「不安だったことを聞くことができた」「個別に今の悩みを相談でき今できることが分かった」等の感想を頂き、学生だけでなく保護者様にとっても有意義な時間となったようです。

文責: 齋藤 秀子



## 東部地区だより

### 健康相談

日時: 令和6年10月6日(土)

場所: 吉野ヶ里公園 軽トラ市会場内

吉野ヶ里公園 軽トラ市会場で健康相談窓口を設置して、来場者に血圧・体脂肪測定を実施し、生活習慣病予防や、フレイル対策に関する啓発活動を行いました。看護職に興味を持ってもらえるような呼びかけと、かんごちゃんグッズの配布を行い、77名という多くの方に来ていただきました。参加者は、高齢者ばかりではなく、園児や小・中学生まで幅広く、看護師に興味のある学生さんもおられました。かんごちゃんグッズのシールは人気で子供の集客には効果がありました。このようなイベントを通して、自らの健康に興味を持つことや看護職と触れ合う機会はとても大切だと思いました。



# 西部地区だより

## 健康相談

日時：令和6年9月14日(土)

場所：ひぜん祐徳温泉 宝の湯

コロナ禍以前は毎年実施させていただいていた「ひぜん祐徳温泉 宝の湯」での健康相談を今年も実施する事ができました。敬老の日も近かった為か、団体のお客様も来館されており、たくさんの方々と健康相談や雑談を交えた交流ができました。一定数の方は、健康に気を付けている方もおられました。中には高血圧でも自覚症状がないため、通院を勧めてもあまり乗り気ではない方もおられ、本人が納得できるような説明の難しさを感じました。



## 西部地区研修会

日時：令和6年11月1日(金)

場所：武雄村藤地区医師会検診センター

講師：医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

認知症初期集中支援チーム

保健師 山口和子 先生

テーマ：「認知症初期集中支援チームの活動をご存じですか？」

参加人数：79名

昨年のアンケートで認知症に関する研修を希望する方が多く、今年度は認知症看護の入り口ともいえる「認知症初期集中支援チーム」についての研修会を行いました。認知症初期集中支援という言葉すら初めて聞くという方や、チームの存在は知っているも具体的な活動内容までしなかったという方が多くとてもよい学びの場となったようでした。



# 中部地区だより

## 健康フェア

日時：令和6年9月7日(土) 13:00~16:00

場所：イオンモール佐賀大和 2階

内容：血圧測定、体脂肪測定、乳がんモデル触診体験、健康相談、看護の日グッズや看護協会チラシ配布

土曜日の午後、20~70代の24名にお立ち寄りいただきました。

血圧測定や体脂肪測定で多くの参加がありました。測定値と基準値を見比べながら健康相談をされる場面もあり、パンフレットを用いて高血圧予防や血管病予防の大切さについて参加者と確認しました。普段から健康管理に気を使っている方もいましたが、パンフレットを用いて高血圧予防や血管病予防の大切さを再確認することで日常生活を振り返る機会にもなりました。乳房モデル触診体験は、呼び掛けても断られる方が多い状況でした。体験者は、しこりに触れながら「こんな感触なんですわね」「しこりがないか日常的に触れることが大切ですね」と言われ、自己検診の大切さを理解してもらうことができました。健康相談では、生活習慣病予防に関することや治療中の疾患、検診、予防接種などについて相談がありました。「話を聞いてもらって安心した」「家族に迷惑をかけないためにも自分のためにもまだまだ健康でいたいね」と言われたことから、ゆっくりと傾聴する時間を持ち、悩みや心配を共有することで相談者の安心に繋げられる関わりとなりました。

今回、健康フェアイベントへの参加者は前年度より減少しましたが、参加者を待たせることも急かすこともなく、ひとりひとりに十分な時間を確保することはできました。ショッピングを目的として来店する方が足を止め、より多くの方が参加したいと思うイベントとなるように、対象世代の興味関心を引き寄せるテーマや項目、親子で参加できる項目など企画していきたいと思っております。





# 南部地区だより

## 「まちの保健室」

日時：令和6年10月26日(土) 14:00～16:00

実施場所：佐賀玉屋 7階催事場

実施内容：健康相談、血圧、体脂肪測定、薬剤師によるお薬相談

参加者数：15名

催事場であったため、何があっているかなと見に来られたお客様に声をかけ健康相談を行った。毎年健康診断を受けていたが、体組成は実施したことがないと興味を持ち来場される方もいた。また、今回佐賀中部病院薬剤師1名の派遣を依頼し、お薬相談も実施した。相談内容はかかりつけや薬局や医師には普段ゆっくり聞けないという方が、日頃疑問に思っていることを相談され、来て良かったと喜んで帰られている姿があった。薬剤師からも、地域の方々の生の声がきけて有意義であったとの評価を得た。



# 北部地区だより

## 老人週間「まちの保健室」

日時：令和6年10月19日(土) 13:00～15:00

場所：鏡山温泉 唐津茶屋 美人の湯

内容：血圧測定、体脂肪測定、乳がんモデル触診体験、健康相談、栄養相談、パンフレット配布

今年度の老人週間に実施する「まちの保健室」は、初めて唐津にある温泉施設の会場をお借りして行いました。午前中は雨と強風が吹き荒れ、物品の搬入や来客数をとても心配しましたが、どうにか午後は雨もあがり、予定通りを開催できました。ポスターを作成してフロントや通路に掲示させていただいたり、館内放送でも呼びかけていただきましたが、客層が若く、数名しか来ていただけませんでした。しかし、お一人お一人にゆっくり時間をかけて対応し、質問にも丁寧に答えることができました。

血圧が高い方には、パンフレットを用いて、食事や生活習慣の指導なども行えました。「こんな風に教えてもらってよかった。」「血圧が高くなっているのは気にしていたが、食事なども少しは気にしてみます。」等の感想も聞かれました。自身の健康を気にしながら受診をせず、そのまま生活されている方も多いのかなと思いました。改めて、「まちの保健室」という、気軽に健康のことを相談できる活動の必要性を感じました。

佐賀県看護協会 北部地区活動

「まちの保健室」

本日 13:00～15:00まで

皆様の健康チェック、健康相談を行います。  
(血圧測定、体脂肪チェック、乳がんの自己検査方法など健康に関することの相談など)

お気軽にお越し下さい



## 令和6年度 医療安全交流会を開催して

医療・看護安全推進委員会委員長 水田 貴久美

令和6年12月14日(土)に「医療安全に関わる者の能力を高めると共に、医療安全に係る情報等の交換・共有することにより医療安全の連携を図る」を目的とし、医療安全交流会を開催しました。今年度は、看護職以外に、臨床工学技士、理学療法士、看護学生を含め29施設、65名の方にご参加をいただきました。

警鐘事例の約7割がコミュニケーションエラーに関係しているとの報告や、医師への報告が不十分なために発生したインシデント事例を踏まえ、今年度は唐津赤十字病院、救急看護認定看護師の坂本聡先生をお招きし、「SBARを用いた報告」についてご講義いただきました。演習では、実際の患者の訴え・看護師の対応している動画を視聴し、個人ワーク、グループワークを行い、SBARを用いた報告を体験してもらいました。今回の講義と演習を通じて報告の一手法を学び、報告の質の向上に寄与できたと考えます。受講後のアンケートでは、参加者の約91%の方が、「患者の状態変化時にSBARを使用した報告ができる」と回答しており、各施設での実践に繋がることを期待します。

交流会では、日頃の医療安全活動に関する情報交換を行い、特定のテーマは設けず、他施設・他職種の方々と自由に情報共有する貴重な機会となりました。参加者からは「他病院の取り組みが参考になった」「他職種の意見を聞くことができ有意義だった」等の感想をいただき、充実した時間になったと考えます。

今後も、皆様からのご意見を参考に本委員会の活動を進め、佐賀県全体の医療安全活動の輪をさらに広げていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。



## 令和6年度 准看護師交流会を開催して

令和6年11月7日(木)に、「准看護師としてのスキルアップと相互の交流を図る」「看護師への道について考える機会とする」ことを目的に交流会を開催しました。

参加者は、例年より少なく6名でした。内容は、医療法人ひらまつ病院看護師 廣田沙織氏による体験報告「看護師学校養成所2年課程(通信制)で学んで」、カウンセリングこち 産業カウンセラー 宮崎マズミ氏による講演「私の職業人生『これまで』と『これから』を考える」、そしてグループワークを行いました。

交流会後のアンケートでは、体験報告では、進学した動機、学習内容、同級生との情報交換の様子、仕事・家庭との両立での苦勞、看護師資格を得た後の状況等を聞き、「進学を考える機会になった、通信制の詳細なことがわかった、入学してからの話を聞くことでイメージ化できた」等、講演では、「自分を振り返ることができた」、「私の人生地図は職場で活用できると思った」、「准看護師として働き始めてからの自分の幸福度を知ることができた、思いのほか低くて高めていければと思った」等の意見がありました。グループワークでは、「同じ准看護師の資格を持った方々が、日頃どのように仕事をされているのか知ることができた、他施設の人の意見を聞く機会になって良かった」との意見が聞かれました。参加者の皆様、お疲れさまでした。

文責 常務理事 前川 律子





## 令和6年度災害支援ナース養成研修を開催しました

今年度の災害支援ナース養成研修は、令和6年10月11日(金)に<災害の部>を、10月21日(月)に<感染の部>を実施しました。

受講生は、事前に日本看護協会から配信された20時間のオンデマンド研修を終え、この演習研修に臨んでいただきました。

講師は、すべて佐賀県看護協会会員で実施しました。<災害の部>は、災害看護委員会のみなさん、<感染の部>は認定看護師のみなさんで担当していただきました。また、支援の際には、バディを組むことを想定し、グループワークを多く取り入れて行われました。

今年度は、昨年の40名を上回り、25の医療機関等より50名の方が修了されました。

研修後のアンケートでは、「実際に支援に行くのは不安」「体験していないのでイメージするのが難しい」等、不安要素の回答もありましたが、今後さまざまな体験や災害関連の研修を経ながら自信につなげていってほしいと思います。

受講生の方はもちろん講師のみなさん、大変お疲れさまでした。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

文責：常務理事 城 浩子



<災害の部>グループワークの様子



<感染の部>口腔ケアの一コマ

## 11月29日に新任期保健師フォローアップ研修会を開催しました

佐賀県看護協会 保健師職能委員会

県内の行政機関や医療機関に所属する新任期保健師(経験年数1~5年)から37名の参加がありました。

今回の研修会は、自身の保健師活動を振り返り、保健師の専門性や地域保健活動の魅力を再認識することを目的としました。新任期保健師を代表して、唐津市役所 千綿 杏佳さん、佐賀中部保健福祉事務所 佐伯 帆澄さんから、これまでの保健師活動で考えたことや地域の健康増進に向けた取り組みを報告してもらいました。また、グループワークでは、今後どのような保健師になりたいかを語り合いました。

活動報告では、2名の新任期保健師が悩みながらも、PDCAサイクルを回しながら、懸命に地区活動を行っている様子が伝わりました。グループワークでは活発な意見交換が行われ、新任期保健師ならではの悩みや課題を共有でき、参加者同士の繋がりも深まりました。

この研修会を通して、今後の活動に向けた新たな視点を得ることができ、参加者のモチベーション向上に繋がれば嬉しく思います。

アンケート結果では「地区に出る回数を増やして行きたい」「対象のニーズを把握して活動できているのか不安に思う」等、新任期の率直な意見を聞くことができました。新任期保健師が自信を持って保健師活動に取り組めるよう、課題・悩みの解消に繋がるような研修を企画し、新任期保健師を応援していきたいです。



# ナースセンターだより

## 今年もよろしくお祈いします

### <令和6年度ふれあい看護体験>

今年度のふれあい看護体験は、久方ぶりに医療機関内での対面開催となり、7月から8月の夏季休暇中に、県内23校から266名の高校生が参加しました。参加した感想からは、看護を身近に感じ、人の役に立つ尊い職業として認識を深めることができたようです。また、参加者全員が、「参加して良かった」と評価しており、将来看護職を目指す若者の確保に貢献できたのではないかと思います。また、受け入れていただいた医療機関でも、看護に向き合う気持ちを再考することができたと、良い副反応を得ることができたようです。医療機関の看護管理者およびご担当の皆さま、心に残る看護体験の提供や看護職としての熱い思いをお伝えいただきありがとうございました。

ご協力いただいた医療機関（順不同）			佐賀大学医学部附属病院
佐賀県医療センター好生館	NHO 佐賀病院	富士大和温泉病院	JCHO 佐賀中部病院
横須賀病院	佐賀リハビリテーション病院	神埼病院	小城市民病院
多久市立病院	ひらまつ病院	江口病院	剛友会諸隈病院
如水会今村病院	大島病院	NHO 東佐賀病院	三樹病院
唐津赤十字病院	済生会唐津病院	宇都宮病院	唐津東松浦医師会医療センター
唐津市民病院きたはた	伊万里有田共立病院	西田病院	新武雄病院
整肢会副島整形外科病院	織田病院	福田病院	嬉野温泉病院
NHO 嬉野医療センター	順天堂病院	白石保養院	白石共立病院



憧れのフライトナース

### <参加した高校生の感想>

- ・実際に看護師の仕事を見学、体験をして、自分が看護師になった姿を想像でき、すごくわくわくした。
- ・自分の将来を考えるうえで大きな糧となった。
- ・看護師の存在の重要性を改めて感じた。患者さんの笑顔を見ることができて、たいへんな事ばかりではないと思えた。



緊張しつつ患者さんのもとに・・・

写真は好生館での風景です

### <令和6年度訪問看護師養成講習会>

令和6年5月22日から始まった本講習会は、11月27日で終了し、19名が修了証を手にししました。集合教育(8日間)、eラーニング、訪問看護ステーション実習(3日間)と、訪問看護の基礎を学ぶための中身の濃い講習会です。それぞれの勤務先で、知識や思いを活かした看護を提供されることを期待しています。

### <受講生の学び・感想>

- ・利用者様に信頼してもらえるよう、聴く姿勢を大切にしていきたい。
- ・やっぱり看護って面白いな、奥が深いなと感じた。
- ・利用者の意見に寄り添って看護展開したいと思った。
- ・専門性の高い講師の講義や、eラーニング、実習と学びが多く、あっという間の半年間だった。
- ・これまで関わったことがない小児訪問や医療処置を見学させていただき、貴重な体験だった。
- ・知り得た知識をスタッフや実習生に伝えたい。
- ・看護師を続けることの動機付けにもなった。
- ・情報収集のポイントについて意識するようになった。
- ・訪問看護ステーションの開業にも興味を持った。
- ・今回の受講をきっかけに、栄養士訪問につなげることができた。



さらなる少子高齢化が進む昨今、特に訪問看護師の需要が高まっています。訪問看護は、年齢を問わず活躍できる仕事です。興味がある方は、ナースセンターにご相談ください。



# 令和6年度 看護職員離職・需要調査結果

ナースセンターでは、毎年佐賀県における看護職離職・需要状況調査を実施しています。

調査時期：令和6年7～9月

調査方法：郵送による調査

調査対象施設：佐賀県内の病院、診療所、老健・介護施設、訪問看護ステーション

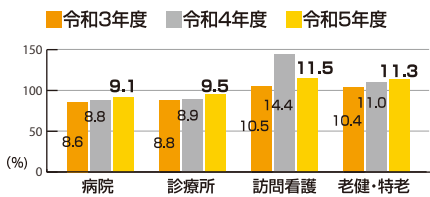
回収率：71.9%(昨年度回収率：64.4%)

## 離職調査

### 1. 年度別離職率

令和3年度	令和4年度	令和5年度
8.8%	9.1%	9.3%

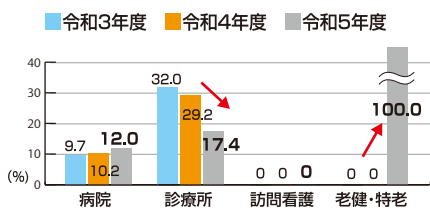
### 2. 施設別離職率



### 4. 新卒者の年度別離職率

令和3年度	令和4年度	令和5年度
11.0%	11.6%	12.8%

### 5. 新卒者の施設別離職率



### 3. 離職理由

年齢	年度	1位		2位		3位	
		離職理由	%	離職理由	%	離職理由	%
20歳代	令和3年度	転居	18.8	看護他分野への興味	17.8	結婚	15.6
	令和4年度	看護他分野への興味	26.8	結婚/健康上の理由	14.8	転居	14.5
	令和5年度	看護他分野への興味	24.8	転居	16.7	結婚	12.7
30歳代	令和3年度	看護他分野への興味	20.6	転居	12.6	結婚/健康上の理由	8.4
	令和4年度	看護他分野への興味	19.0	転居	16.5	家事と両立しない健康上の理由/本人の適正	10.2
	令和5年度	看護他分野への興味	22.3	家事と両立しない	12.8	処遇(賃金等)	12.2
40歳代	令和3年度	健康上の理由	18.5	看護他分野への興味	14.5	本人の適正	10.4
	令和4年度	健康上の理由/看護他分野への興味	18.1	家事と両立しない	9.3	処遇(賃金等)	8.8
	令和5年度	看護他分野への興味	17.8	健康上の理由	14.4	処遇(賃金等)	11.4
50歳代	令和3年度	健康上の理由	27.2	家族の介護	14.9	本人の適正	10.5
	令和4年度	健康上の理由	25.7	家族の介護/本人の適正	14.2	処遇(賃金等)	11.5
	令和5年度	健康上の理由	21.7	家族の介護/本人の適正	11.9	同僚との関係	9.8
60歳以上	令和3年度	定年退職	48.1	健康上の理由	19.8	家族の介護	8.5
	令和4年度	定年退職	41.0	健康上の理由	22.2	上司との関係/退職勧奨	5.1
	令和5年度	定年退職	54.1	健康上の理由		退職勧奨	7.5
計	令和3年度	健康上の理由	16.1	看護他分野への興味	14.4	転居	10.8
	令和4年度	看護他分野への興味	18.1	健康上の理由	16.5	転居	10.2
	令和5年度	看護他分野への興味	17.6	健康上の理由	13.4	転居	9.0

### 6. 新卒者の離職理由



## 需要調査

### 7. 年度当初の採用人数を4月採用で確保できたか



### 8. ナースセンターを利用していない理由(複数回答あり)

利用していない理由	令和4年度	令和5年度	令和6年度
無料職業紹介所であることを知らない	19.7%	19.4%	25.4%
利用方法が分からない	33.3%	23.6%	32.4%
利用するメリットが分からない	12.8%	15.3%	15.0%
ハローワークや民間で求人进行を十分確保できている	25.6%	27.8%	21.4%
その他	18.8%	18.1%	17.9%

## まとめ

継続して広報活動を行い、求人募集ツールとしてナースセンターの利用促進を図り、看護職の確保・定着・離職防止の支援に繋がりたい。

調査へのご協力ありがとうございました。



## 【看護師等の離職時の届出】

対象者：看護職免許を保持しその仕事に従事しない方  
方法：左記 QRコードから登録できます。



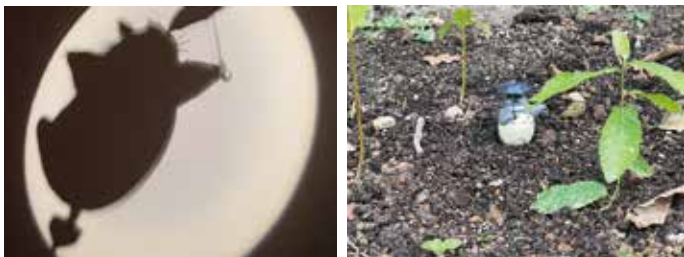
# 特集 私の推し紹介します



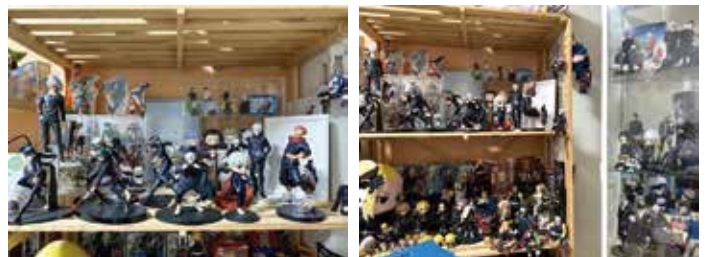
5000いいね



好きなジブリ作品は  
魔女の宅急便です！！  
#ジブリ好きとつながりたい



呪術廻戦の五条悟や狗卷棘、伏黒恵が大好きです。  
ほかにも、鬼滅の刃や東リベも好きです



にじさんじ  
ぬいマンション【空室あり】



VTuber事務所ぶいすぽっ！  
所属の紫宮るなちゃんを  
推してます



昨年10月に人吉に  
聖地巡礼行ってきました  
#夏目友人帳  
#にゃんこ先生



久しぶりディズニーに！  
ピクサー映画が特に好きで、トイストーリーの  
キャラ全部推してます





# 会員特典追加のご案内

## 「公益社団法人佐賀県看護協会」のみなさまへ！

特典  
01

### 引越基本料金（車両費＋人件費）

# 30% 割引

+



### ダンボール最大30枚・ガムテープ2個サービス

※3/20～4/10の期間は10%割引のみとなります。

特典  
02

### 長年の実績と最高の品質

## アートの無料サービス

エコ楽ボックス  
レンタル



無料

アートが開発した「エコ楽ボックス」を無料レンタル！

ふたつよろしく  
サービス



無料

お引越前に当社作業スタッフが近隣の方へご挨拶に伺います！

家具クリーン  
サービス



無料

搬出前にご家財を簡単な拭き掃除いたします！

家具移動サービス



無料

お引越から向こう1年間家具移動を1回サービス！

# 0120-08-0123

お申込みの際は「佐賀県看護協会特典利用」とお伝え下さい。

受付時間 8：00～20：00（年末年始を除く）

<スマホから簡単申込み！>

QRコードをスマートフォンで読み込むと、専用のお申込みフォームが表示されます。



## 0123 アート引越センター

※引越基本料金＝車両費＋人件費。  
※一部定休日となる地域がございます。  
※当社が同時期に実施する他のキャンペーンとの重複利用はできません。  
※お見積後の割引適応のお申し出には対応できませんので何卒ご了承ください。



## NuPSの各種機能（キャリア情報の閲覧など）の提供開始時期は、2025年秋以降となります。

- ・NuPSは、国家資格等情報連携・活用システム（デジタル庁）および医療従事者届出システム（厚生労働省）との情報連携を通じて、看護職のキャリア情報の閲覧や研修受講履歴の閲覧などができるポータルサイトです。
- ・デジタル庁からの連絡で、戸籍情報照会についての問題解消のための国家資格等情報連携・活用システムの改修が2025年夏頃になることに伴い、NuPSの各種機能の提供開始時期が延期されます。開始時期が確定しましたら改めてお知らせします。

### 佐賀県看護協会への寄付金お礼

南里 玲子様

金額 1,000,000円

佐賀県看護協会の発展のため、大切に使用させていただきます。  
令和6年10月29日

### 表紙の説明

佐賀県西松浦郡有田町にある陶山神社（すえやまじんじゃ）です。俗に「とうざんじんじゃ」とも呼ばれています。白磁に呉須の青を基調とした鳥居や狛犬、灯籠が有名です。（呉須とは染付け磁器の模様を描く青藍色の顔料）

## 理事会等報告

### 常任理事会 令和6年10月7日(月)

1. 理事会(10月12日(土)開催)打合せについて
2. 資産取得資金について
3. 「療養通所介護事業」廃止に伴う資金管理について
4. 日本看護協会長表彰候補者の推薦について
5. 看護ふれあいフェスタ2024について
6. その他

### 理事会 令和6年10月12日(土)

#### 協議事項の審議

1. 資産取得資金について
2. 「療養通所介護事業」廃止に伴う資金管理について
3. 日本看護協会長表彰候補者の推薦について

#### 報告事項

1. 事業報告(4月～9月)
2. 都道府県看護協会政策責任者会議 9/19
3. 日本看護協会理事会・法人会員会報告 9/20
4. 看護ふれあいフェスタ2024 9/28
5. 特別委員会報告
  - (1) 看護夢ナビ事業推進委員会
  - (2) まちの保健室事業推進委員会
  - (3) 災害看護委員会
  - (4) 認定看護管理者教育運営委員会
  - (5) 医療・看護安全推進委員会
6. その他

### 常任理事会 令和6年12月2日(月)

1. 理事会打合せ(12月7日(土)開催)について
2. 職能委員会委員の交代(案)について
3. 2024年度佐賀県看護研究学会について
4. その他

### 理事会 令和6年12月7日(土)

#### 協議事項の審議

1. 職能委員会委員の交代(案)について

#### 報告事項

1. 日本看護協会理事会報告
2. 地区別法人会連絡会報告
3. 地区別職能委員長会報告
4. 2024年度佐賀県看護研究学会について
5. 全国会議報告
  - (1) 都道府県看護協会広報担当役員会議
  - (2) 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議
6. 特別委員会報告
  - (1) 災害看護委員会
  - (2) 認定看護管理者教育運営委員会
  - (3) 医療・看護安全推進委員会
7. その他

## 編集後記

あけましておめでとうございます。今回の特集は推し特集です。新しい年の始まり。新しい推しと出逢ってみませんか？推しの存在は、人の心を豊かにします。日々の荒んだ心に推しを！！  
今年も佐賀県看護協会だよりをよろしく願いいたします。

広報出版委員会 永岡茜 生田恵美 吉村あゆみ 原田雅也 加賀洋江 田中淳

